

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議
(新型インフルエンザ等対策本部会議)
知事メッセージ

令和4年12月22日
青森県危機対策本部

感染拡大防止対策特別メッセージ

現在の感染状況は、新規感染症患者が多い状況が続き、このまま感染拡大が継続すると、新型コロナウイルス感染症の保健・医療提供体制や一般医療に大きな影響が及ぶことが懸念されます。

更なる感染拡大を抑えるためには、県民の皆様方お一人お一人の感染防止対策等の徹底が何よりも大きな力となります。

特に年末年始は、忘・新年会や各種イベント、帰省などで、人の流れや人同士の接触機会が増加する時期であり、今回は特別メッセージとして、改めて、感染防止対策や感染時の対応の徹底について強くお願いするものです。

まずは、こうした中、県民の命を守るために、日夜、懸命に新型コロナウイルス感染症対応に当たられている医療従事者等の皆様方に対し、県民を代表して深く感謝申し上げます。

続いて、一般県民の皆様方をお願いです。

ワクチン接種は、御自身のみならず、御家族や高齢者等の重症化リスクの高い方を守ることに繋がります。

お手元に届いている接種券でオミクロン株に対応したワクチン接種ができますので、速やかな接種を検討してください。

また、冒頭申し上げたように、年末年始は人の流れや人同士の接触機会が増加しますので、これまで以上に感染防止対策を徹底していただく必要があります。

○マスクの適切な着用や換気など、場面に応じてしっかりと対策をとる

○熱、のど、せきなどの症状がある場合は、出勤・登校・外出を控える

○忘・新年会をはじめとして、会食等は、できるだけ少人数・短時間を基本とし、会話時に必ずマスクを着用する

○イベント等に出向く場合は、その前後の移動や飲食等も含め、人混みを避け、感染リスクが高まる行動を控える

○イベント等の主催者は、感染リスクを考慮の上、開催する場合には業種別ガイドライン等に沿って対策を講じる

など、引き続き、感染しない・させない取組を徹底してください。

帰省や旅行の際には、その前後等に無料検査を活用してください。家族や親戚であっても普段一緒にいない方、特に、高齢者や基礎疾患のある方等と接する場合は事前の検査を行うようお願いいたします。

なお、感染不安を感じる県民の方々のために行っている無料のPCR等検査を1月末まで延長します。加えて、12月24日から1月12日までの間は、県外から来県される方も含め、帰省や旅行等に当たって、県内116か所の無料検査事業所のほか、JR青森駅でも無料で検査を受けることができますので、御活用ください。

また、医療機関の負担を軽減するためには、皆様方の感染時の対応が重要となります。

○感染した場合に備え、市販の解熱剤等や飲食料品を準備する

○重症化リスクの低い有症状の方は、青森県臨時Webキット検査

センターを活用する

- 自宅療養の場合に、発熱等があっても、症状が軽く、意識がしっかりしていて、飲食ができるときは、市販の解熱剤等を服用して療養し、必要に応じて青森県自宅療養者サポートセンター等で電話診療を受ける
- 意識障害や呼吸困難の症状がある方は、すぐに救急車を呼んで構いませんが、症状が軽い方は、外来受診を目的とした救急車の要請を控える

など、御協力をお願いします。

このほかにも、新型コロナウイルス感染症に関する各種相談窓口を用意していますので、年末年始においても御活用ください。

最後に、季節性インフルエンザについてです。

本県における先週1週間の定点報告数が、流行開始の目安である1.0を上回る1.25となり、3年ぶりの流行入りとなりました。

季節性インフルエンザの感染防止のためにも、マスクの着用や手指消毒、こまめな換気といった基本的な対策を徹底するようお願いいたします。のどの痛みや発熱等の症状が生じた場合には、これまでもお示ししているとおり、重症化リスクに応じて、医療機関への相談や新型コロナウイルスの自己検査を行うようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの感染拡大を抑えていくためには、県民の皆様方の感染防止対策の積み重ねが本当に大きな力となります。引き続き、お一人お一人がお互いを思い、守り合う気持ちで、必要な感染防止対策を徹底するよう重ねてお願い申し上げます。